

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		消防通信指令業務			担当課	指令課	担当係	第一指令係	第二指令係	管理番号	53111		
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務						
	中項目	1	備えができて安全・安心なまちづくり			根拠法令 個別計画等	電波法令						
	小項目	2	消防・救急体制の充実										
	主要プロジェクト												
事業概要		市民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行うため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、指令システムの機能保全を行うものである。											
目的 ※何のために		迅速な災害現場の把握、各出場隊への的確な指令運用の充実。											
対象 ※誰・何を対象に		消防通信指令に係る各施設・設備。											
手段 ※どのように		保守点検及び施設の維持管理を行う。											
成果 ※何を求めるか		指令システムの機能保全。											
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()											
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	9	消防費	1	消防費	3	消防施設費	消防通信指令事業		102,880,439		
本事業の 主な業務		・ 119番受信と各種災害指令及び無線通信運用						・ 住基データと対象物調査					
		・ 保守点検(指令システム・デジタル無線)業務委託						・ 住民への医療機関情報提供					
		・ 各指令設備及び無線設備維持管理						・ NET119運用に関する普及啓発活動					
		・ 位置情報通知システム(統合型NTT固定電話)業務委託						・					
		・ 無線従事資格と無線免許の申請及び管理						・					
		・ 携帯・IP・固定局発信者情報照会件数の集計管理						・					

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		指令システム保守点検 指令システム通信費 指令システム部分改修費	指令システム保守点検 指令システム通信費 指令システム部分改修費	指令システム保守点検 指令システム通信費	指令システム保守点検 指令システム通信費 指令システム部分改修費	指令システム保守点検 指令システム通信費 指令システム部分改修費	
事業費	予算(現額)	44,653,000	41,760,000	32,551,000	104,807,000	97,726,000	
	決算額	44,567,415	40,581,984	32,150,874	102,880,439	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	8,960,000	9,357,240	7,141,000	102,862,000	20,806,000
	一般財源	35,607,415	31,224,744	25,009,874	18,439	76,920,000	
人件費	従事職員数(人)	7.40	7.40	7.40	8.10	8.10	
	人件費相当試算※	58,234,722	59,275,221	60,844,584	68,664,462	71,348,761	
総事業費試算		102,802,137	99,857,205	92,995,458	171,544,901	169,074,761	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	指令システム保守点検	目標値	回	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
		実績値		2.00	2.00	2.00	2.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		指令システムを安定的に機能させるため、年2回の保守点検を目標とする。 / 保守点検回数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	通報支障回数	目標値	回	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		119番を支障なく取得するのが目的であることから0を目標とする / 支障回数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	119番取得率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		119番通報の100%取得を目標とする / 取得数／総受信数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	119番受信1件費用	目標値	円						
		実績値		2,930.00	2,550.00	2,055.00	6,827.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		緊急電話のため、一件当たりの費用について目標値の設定は出来ない / 決算額／総受信数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	指令システムを支障なく24時間365日稼働させるため、職員による日常点検や毎週点検、突発的な機器類の故障対応及び業務委託による監視体制と保守管理体制を確立した。119番通報の安定受信、出場隊の選定、出場指令等を迅速的確に行うとともに、災害出場隊への確かな支援情報を提供するため、日々指令システム及び施設の安定かつ的確な維持管理を行い、119番通報対応を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	指令システムを24時間365日滞りなく安定的に稼働及び維持管理を行い、市民からの119番通報を迅速確実に対応し、早期災害の実態把握、災害の規模、有効な部隊運用を行的確かな指令運用を行った。また、職員の技術力や障害対応能力の研鑽を行うとともに、指令システムの能力を有効活用できるようにデータ更新を随時行い、機能保全を実施した。
			評価者 指令課 係長 武政英雄 野口貴玄

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	指令システムを24時間365日支障なく稼働できるように維持管理し、市民からの119番通報を確実かつ迅速に受信した。また、速やかに災害を把握し、災害への有効な部隊運用、支援情報を提供するとともに、次災害へ備え、的確な指令運用を行った。 さらに、有効的に指令システムの機能を活用するため、囃話者等に有効な通報手段であるNET119の啓発活動のため、福祉イベントに参加した。
			評価者 指令課 係長 武政英雄 野口貴玄